

令和7年4月7日

保護者様

瀬戸内市立美和小学校
校長 水玉 匠紀

地震発生時の学校での対応について

平素より本校教育進展に多大なるご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、大地震が教育活動中に発生した場合は、児童の安全を確保するため、学校としては原則、次のような対応をしますので、よろしくお願いいたします。

教育活動中、瀬戸内市に次のような震度の地震が起きた場合の対応

震 度	対 応 措 置
5 弱以上	○全ての教育活動を中止。避難。引き渡し準備。 ○保護者等が引き取りに来るまで学校待機。 ○うさぎメールで学校の対応措置を通知。
4	○全ての教育活動を中止。避難。 ○安全確認をして下校させるか、学校にとどめるかを決定。 ○下校する際は、教員の付き添いのもと、下校。 ○下校後に安否確認。 ○うさぎメールで学校の対応措置を通知。
3 以下	○通常通りの授業。通常の下校。

※ 本対応は、あくまでも原則的な対応です。被害の状況等により変更する場合があります。

南海トラフ巨大地震の想定（牛窓）

・最大震度・・・6 弱 ・津波最大高さ・・・2.8m ・津波第一波到達時間・・・118 分

登下校中の被災の場合

- ・できるだけ安全なコミュニティハウス等の公共施設や空き地に避難する。
- ・避難後、地震がおさまったら、学校か自宅か、近い方へ移動し、教員や大人の指示に従う。
- ・避難が困難な場合は、教員や地域の大人が来るまで、できるだけ安全な場所を見つけて待機する。

※ ご家庭でも、お子さまに十分ご指導ください。